

平成 29 年 9 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告数が多い状態が続いています。
- 手足口病の流行警報が発令されています。
- RS ウイルス感染症の報告数が多い状態が続いています。

全数把握の対象

【9 月期に報告された全数把握疾患】

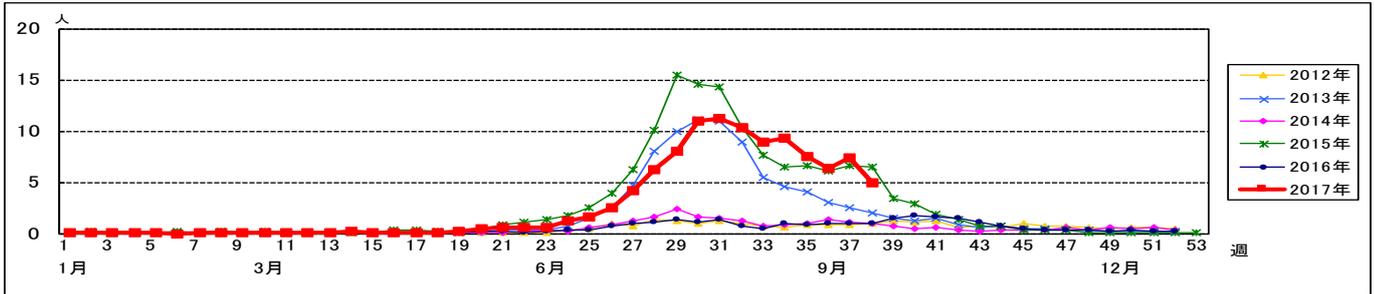
細菌性赤痢	2 件	急性脳炎	3 件
腸管出血性大腸菌感染症	28 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
ジカウイルス感染症	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	6 件
デング熱	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	1 件
レジオネラ症	3 件	梅毒	11 件
アメーバ赤痢	5 件	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3 件		

- 1 細菌性赤痢:sonnei(D 群)の報告が 2 件ありました。インド、タイでの経口感染と推定されています。
- 2 腸管出血性大腸菌感染症:O157 の報告が 16 件、O26 の報告が 11 件、O145 の報告が 1 件ありました。うち、無症状病原体保有者が 8 件でした。集団内での発生の報告がありました。
- 3 ジカウイルス感染症:1 件の報告があり、キューバまたはバハマでの蚊からの感染と推定されています。
- 4 デング熱:1 件の報告があり、タイでの蚊からの感染と推定されています。
- 5 レジオネラ症:肺炎型の報告が 3 件ありました。感染経路等不明です。
- 6 アメーバ赤痢:5 件の腸管アメーバ症の報告がありました。いずれも感染経路等不明で、感染地域は、国内またはハワイが 1 件、国内またはトルコが 1 件、国内が 3 件でした。
- 7 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:3 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 8 急性脳炎:10 歳未満の報告が 2 件、10 歳代の報告が 1 件ありました。1 件は腸内細菌科細菌、2 件は病原体不明でした。
- 9 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:G 群の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 10 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む):無症状病原体保有者の報告が 5 件、AIDS の報告が 1 件あり、いずれも男性でした。感染経路はいずれも性的接触で、同性間が 5 件、異性間が 1 件でした。
- 11 侵襲性肺炎球菌感染症:80 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種歴不明)でした。
- 12 梅毒:男性 7 件、女性 4 件の報告があり、病型は無症状病原体保有者 3 件、早期顕症梅毒 I 期 6 件、早期顕症梅毒 II 期 2 件でした。推定感染地域は国内が 9 件、ミャンマーが 1 件、不明が 1 件でした。感染経路は性的接触が 10 件(異性間 9 件、性別不詳 1 件)、不明が 1 件でした。
- 13 バンコマイシン耐性腸球菌感染症:3 件の報告がありました。

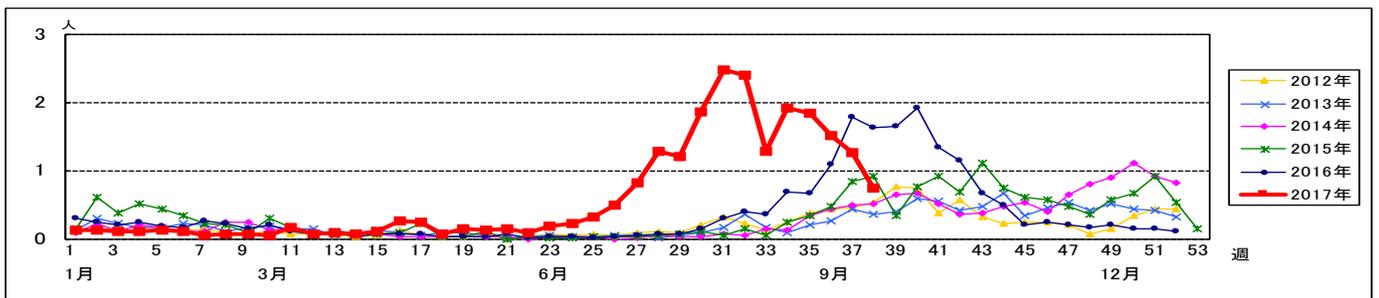
定点把握の対象

平成 29 年 週一月日対照表	
第 35 週	8 月 28 日～9 月 3 日
第 36 週	9 月 4 日～ 10 日
第 37 週	9 月 11 日～ 17 日
第 38 週	9 月 18 日～ 24 日

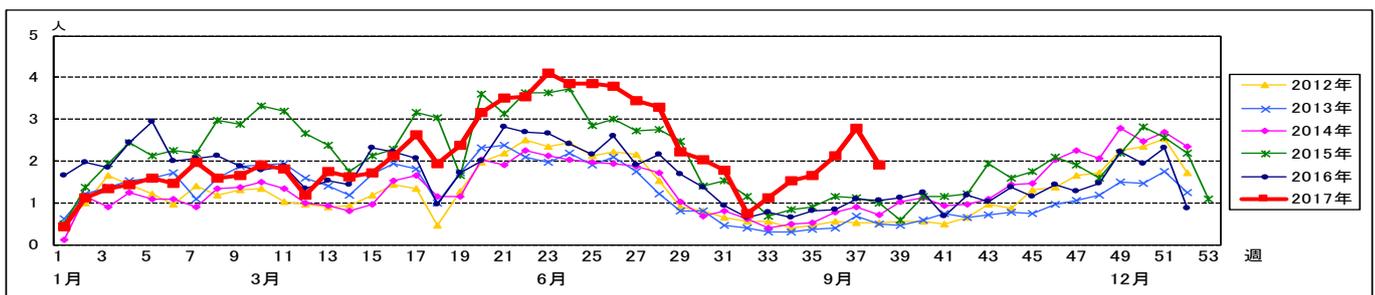
- 1 手足口病: 第 26 週で定点あたり 2.45、第 27 週で 4.13 と増加し、第 28 週で 6.20 となり、警報発令基準値(5.00)を超えました。第 31 週に 11.20 となり、その後は漸減し、第 38 週では 4.95 となっています。



- 2 RS ウイルス感染症: 例年より早く増加し始め、第 31 週で 2.47 となり、観測を開始した 2003 年以降、市内では最も高値となりました。その後も例年より高い水準で推移し、第 38 週では 0.74 となっています。



- 3 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 第 35 週で 1.65、第 37 週で 2.78 と増加し、第 38 週では 1.90 と減少しました。



4 性感染症:8 月

性器クラミジア感染症	男性:31 件	女性:29 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 6 件	女性: 9 件
尖圭コンジローマ	男性: 7 件	女性: 1 件	淋菌感染症	男性:20 件	女性: 2 件

5 基幹定点週報:

	第 35 週	第 36 週	第 37 週	第 38 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.50	0.25	0.00	0.50
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

6 基幹定点月報:8 月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	10 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	2 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>